



校長室だより

コロナだから出来た、今年ならではの特別な秋桜祭！



中込中学校最大の行事、第14回「秋桜祭」が先日9月18日(金)～19日(土)の2日間に渡って開催されました。コロナ禍のなか、様々な制約があり保護者や地域の皆様にご心配をお掛けしましたが、例年以上の成果がみられた秋桜祭になったと感じる2日間でした。2日目の最後、閉祭式で私が話させていただいたことを以下に載せたいと思います。

「秋桜祭で感じた<3つ>の素晴らしさ」

例年とは時間や空間が大幅に変わり、様々な制約があるなかで、企画準備してきた今年の秋桜祭が、今終わろうとしています。みなさん、しつかり今年の「華」を咲かせることができましたでしょうか？

私にとって中込中学校の「秋桜祭」は2回目でしたが、今年の秋桜祭は、昨年とはまたひと味違う「コロナだから出来た、今年ならではの特別な秋桜祭」になったと思いました。私がこの2日間を通して感じた3つの素晴らしさを話したいと思います。

まず、1つ目は、「発想力、企画力」の素晴らしさです。例年になく学級展示やコスモステージをクラスみんなで考え、創り上げ、発表する姿は、これからの人生で必要な、正解のない課題に取り組み、よりベターな答えを協力して創り上げる力「新たな価値を生み出す力」を育む具体的な姿でした。これは、まさに私が閉祭式で話した「コロナだから出来たこと」、逆境から有益性を見つけ出す「ベネフィットファインディング」の姿でした。

2つ目は、「けじめと判断力」の素晴らしさです。前日準備の時に「ヨルシカさんのオルゴール音楽が鳴ったら静かにしてください」という連絡がありましたが、この2日間体育館で一度も「静かにしてください」というアナウンスはありませんでした。また、運動会閉会式の時も自然と集中し、会に臨む姿がありました。これは日頃の「けじめある生活」の賜です。担当役員皆さんの進行を全校でアシストする素敵な姿でした。

3つ目は、中込中の「熱・熱さ・エネルギーの強さ」です。これは去年も感じましたが、今年も改めて感じた2日間でした。閉祭式の本部企画の、こった動画や演出、各クラス紹介ムービーはもちろんのこと、2日間に渡って行われた「コスモステージ」「フリーステージ」も見る人を楽しませ、盛り上げようと一生懸命「華」を咲かせてくれました。体育祭も新しい企画を考え、クラスみんなで「試練を乗り越え練習した成果」が出せました。



【人数を厳選して行った意見文発表会（1日目）】

また、限られた時間のなかで、美術部の皆さんがアイディアを出し、新しい華やかなこのステージバック、秋桜祭の満載のパンフレット、全校でも牛乳パックを約3500個も集めて作った12本の柱、人数を厳選して行った意見文発表会、初めて中庭で演奏した吹奏楽部の発表、日々の学びの成果を全校でまとめて発表した多目的ホールでの展示物など、本当にコロナの今年ならではの工夫やアイデア、エネルギーが詰め込まれた2日間になりました。



【初めて中庭で開催した吹奏楽部の発表（2日目）】

この様な姿は皆さんと一緒に取り組んだ先生方、大量の牛乳パックを提供するなど陰で支えて下さった保護者や地域の皆さんのエネルギーの結晶です。「中込中のエネルギー」とその「熱さ」を改めて感じた2日間でした。

この2日間と今日まで歩んできた準備の過程は、中込中学校にとつて、明日からの成長に繋がる貴重な時間となり、その成果を十分に発揮することが出来た秋桜祭となりました。学友会の役員をはじめとした3年生のみなさん、ありがとうございました。中込中にまたひとつ新たな可能性を示してくれたことに感謝します。1～2年生の皆さん、先生方、そして差し入れをして下さったPTA役員の方々の皆さん、2日間お弁当を準備し、陰で日々の生活を支えてくれた保護者の皆さんに感謝です。

全校ひとりひとりが主演となって力を発揮し、共に創り上げ前進



【最後まで全校を驚かせた「くす玉」の演出】

した姿は、今年の学友会スローガン「ステップアップ」にもつながり、この秋桜祭を通してひとりひとりが、そして各クラス、学年、全校が確実に一步ステップアップしたことを実感しました。

今年の秋桜祭の成果を受け止め、来週から始まる今年度後半に向けて、更にもう一段ステップアップし成長していきましょう。感動にあふれる素晴らしい2日間を本当にありがとうございました。

今年の秋桜祭は、保護者・地域の皆様に全面的な公開ができず大変心苦しい思いでしたが、秋桜祭DVDを作成しますので、そちらをご購入いただき記憶に残していただければ幸いです。「コロナ禍でも出来ることはある」という確信と可能性、子ども達の創造力の素晴らしさを今年の秋桜祭に取り組む子ども達の姿、先生方の姿から学びました。また、運動会と同時刻にPTAバザー代替企画も開催していただきました。コロナ禍のなか、出来ることを探し創造する親の後ろ姿を示していただき本当に感謝です。コロナの心配事に関わらず、学校へのご意見、ご要望等ありましたら、右の連絡先へお問い合わせ下さい。今後ご理解ご協力よろしくお願い致します。（文責：大西孝一）

佐久市立中込中学校

*ご意見、ご要望、お問い合わせ

などは、下記までお寄せ下さい。

TEL 0267-62-0725

Fax 0267-62-2876